

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年02月08日

計画の名称	北九州港における安全で利用しやすい港づくり(防災・安全)												
計画の期間	令和02年度～令和06年度(5年間)									重点配分対象の該当			
交付対象	北九州市												
計画の目標	老朽化が進んだ港湾施設に適切な改良を加えることで、施設の延命化及び利便性の向上を図り、安全で利用しやすい港づくりを形成する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,946	A	2,946	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	岸壁利用者の安全性向上や施設の延命化を図るため、エプロンや上・下部工の改良を行う(L=535m)。 岸壁の改良延長535mを目標とする。 岸壁の改良延長=R2d当初からR6d末までの改良延長	0m	137m	535m
2	車両の安全性確保や、ライフサイクルコスト低減のため、道路舗装や橋梁の改良を行う(L=5,195m)。 道路や橋梁の改良延長5,195mを目標とする。 道路等の改良延長=R2d当初からR6d末までの改良延長	0m	3100m	5195m
3	物揚場利用者の安全性向上や施設の延命化を図るため、改良を行う(L=386m)。 物揚場の改良延長386mを目標とする。 物揚場の改良延長=R2d当初からR6d末までの改良延長	0m	85m	386m
4	操船の安全性確保や港内静穏度を確保するため、防波堤の改良を行う(L=130m)。 防波堤の改良延長130mを目標とする。 防波堤の改良延長=R2d当初からR6d末までの改良延長	0m	40m	130m
5	保安設備の改良を行う(L=4,500m)。 保安設備の改良延長4,500mを目標とする。 保安設備の改良延長=R2d当初からR6d末までの改良延長	0m	2500m	4500m

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		R02	R03				R04	R05	R06					
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	改良	松ヶ島物揚場(-3m)(改良)	物揚場改良 L=17m	北九州港・松ヶ島地区	■	■				135		策定済
		A1-1																	
	A02-002	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	改良	若松船だまり東側物揚場(-2.5m)(改良)	物揚場改良 L=20m	北九州港・若松地区	■	■				179		策定済
		A1-2																	
	A02-003	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	改良	若松船だまり西側物揚場(-2.5m)(改良)	物揚場改良 L=48m	北九州港・若松地区	■	■				227		策定済
		A1-3																	
A02-004	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	改良	若松船だまり防波堤(改良)	防波堤改良 L=40m	北九州港・若松地区		■				54		策定済	
	A1-4																		
A02-005	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	改良	北湊2号物揚場(-3.5m)(改良)	物揚場改良 L=50m	北九州港・北湊地区	■	■				375		策定済	
	A1-5																		
A02-006	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	改良	新門司南船だまり北側物揚場(改良)	物揚場改良 L=55m	北九州港・新門司南地区	■	■				455		策定済	
	A1-6																		

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R02	R03	R04	R05	R06					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
港湾事業	A02-007	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	改良	新門司南船だまり南側物揚場(改良)	物揚場改良 L=33m	北九州港・新門司南地区		■				364		策定済		
			A1-7																		
	A02-008	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	改良	新門司南船だまり西側防波堤(改良)	防波堤改良 L=70m	北九州港・新門司南地区	■	■				482		策定済		
			A1-8																		
A02-009	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	改良	新門司南船だまり東側防波堤(改良)	防波堤改良 L=20m	北九州港・新門司南地区	■	■				94		策定済			
		A1-9																			
A02-010	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	改良	新門司南船だまり船揚場(改良)	船揚場改良 L=44m	北九州港・新門司南地区		■				291		策定済			
		A1-10																			
A02-011	港湾	一般	北九州市	直接	北九州市	拠点	改良	保安設備(改良)	赤外線、振動センサー改良 L=4,527m	北九州港・太刀浦地区ほか		■				290		策定済			
		A1-11																			
											小計						2,946				
											合計						2,946				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	79	16			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	79	16			
前年度からの繰越額 (d)	108	37			
支払済額 (e)	150	50			
翌年度繰越額 (f)	37	3			
うち未契約繰越額 (g)	10	3			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	5.34	5.66			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					